

Cheek

×
一般社団法人
関市観光協会
認定 観光ガイドブック

せき
関
旅
ぐり
の



見て、遊んで、学んで、食べて...
関の楽しいがてらもら



2つのコースで関を大満喫! おすすめモデルコースをご紹介します

V字型の地形がユニークな関市には、話題の「名もなき池」(通称:モネの池)や刃物に関するミュージアムをはじめ、多くの見どころが点在。東側・西側の2つのモデルコースで、関をまるごと1日楽しもう!

- こんなコースです
- 10:00 名もなき池 (通称:モネの池)
 - 10:30 フラワーパーク板取
 - 11:30 道の駅 ラステンほらど
 - 13:00 道の駅 むげ川
 - 15:00 フェザーミュージアム

WEST 西ウイングコース
EAST 東ウイングコース

WEST 関名物をいっとこどりっ!

西ウイングコース

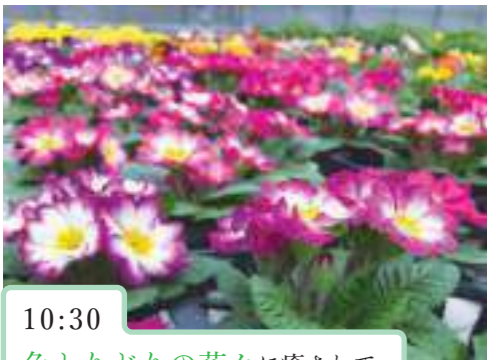
(板取・洞戸・武芸川)

EAST 歴史&グルメの魅力がいっぱい

東ウイングコース

(武儀・上之保)

- こんなコースです
- 10:30 日龍峯寺 (高澤観音)
 - 11:30 道の駅 平成 しいたけ園
 - 12:30 道の駅 平成
 - 14:30 上之保温泉 ほほえみの湯

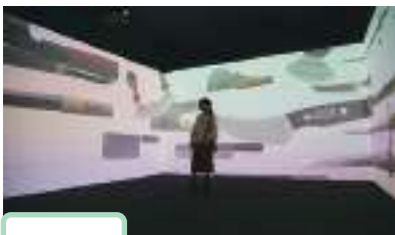


10:30 色とりどりの花々に癒されて

モネの池のすぐ近く、年間を通して四季折々の花々を生産・直売するフラワーパーク。周辺の観光案内にも対応してくれるので、観光拠点に最適なスポットです。

フラワーパーク板取
☎0581-57-9021 ● 関市板取440-1 ● 9:00~17:00
● 年末年始 ● 東海北陸自動車道美濃ICより車で35分
● 8台 ● <http://www.itadori-flower.com>

上 石器時代から現代までの「切る」を紹介する「[切る]のたくさん」エリア。刃物の未来も見えてくるかも。下「[切る]の展示映像」エリアでは、壁3面がスクリーンになった大迫力の映像体験が楽しめます。



15:00 多彩な展示が魅力です 刃物の世界を面白おかしく学ぼう

1932年創業の『フェザー安全剃刀』が手掛ける博物館。1万点以上の刃物の展示や、「切る」の原理を伝える体験コーナーが充実し、子どもから大人まで楽しみながら学ぶことができます。

フェザーミュージアム
☎0575-22-1923 ● 関市日ノ出町1-17 ● 9:30~16:00 ● 火曜 ● 東海北陸自動車道関ICより車で10分 ● 10台 ● 観覧無料 ● <http://www.feather-museum.com/index.html>



10:00 絵画のように美しい 透き通る池にうっとり

フランスの画家・モネの名画「睡蓮」にそっくりと話題の、通称「モネの池」。池の底まで透き通った美しい池で、見どころは睡蓮の花が咲く7月ごろだそう。連日多くの人で賑わっています。

名もなき池 (通称:モネの池)
☎0581-57-2111 (関市板取事務所) ● 関市板取 字下根道上448 (根道神社) ● 終日開放 ● 東海北陸自動車道美濃ICより車で35分 ● 約240台
※ナビはフラワーパーク板取に導く



キレイ!

11:30 地元の銘品をショッピング 人気スイーツで小休憩も

キウイフルーツや加工品、地味噌など郷土色豊かな品々がそろった「洞戸物産館」が2023年3月にリニューアルオープン。キウイフルーツをモチーフにした大きなモニュメントを目印に訪れて。

道の駅 ラステンほらど
→P16でも紹介しています
☎0581-58-2940 ● 関市洞戸菅谷539-3



甘酸っぱさがクセになる「キウイシャーベット」¥400は、ランチ前でもベロリと行けちゃう爽やかな味わい。



窓から武儀川を望むロケーションも良好!

武芸川町の特産・つるむらさきの葉を粉にして配合した、コシのある麺はここならではの、つるむらさきうどん (冷) ¥900

13:00 ヘルシー&栄養満点がうれしい つるむらさきうどんでランチ

地元グルメ「つるむらさきうどん」などがいただける飲食コーナーはランチ休憩にぴったり (ランチ11:30~14:30)。午前11時まで提供しているモーニングメニューも好評です。

道の駅 むげ川
→P16でも紹介しています
☎0575-46-2696 ● 関市武芸川町跡部1810



おいしい♡

12:30 ボリューム満点! しいたけ井道の駅で地元グルメに舌鼓

原木しいたけの栽培所を併設する『道の駅 平成』には、売店にもレストランにもしいたけグルメがたくさん。新鮮で大ぶりなしいたけを使ったカツ丼など、ここならではのグルメを味わって。



特産原木しいたけを使用した「しいたけ丼」¥750は同敷地内の「喫茶こぶし」でいただけます。※ランチ11:00~L016:30

14:30 旅の締めくくりは 天然温泉で癒しの時間

美しい日本庭園を望む広大な露天風呂が魅力の日帰り温泉施設。無加水の天然温泉で、心と体を癒して。併設の食事処や売店で、上之保特産の「ゆず」を使ったグルメをいただくのもおすすめ!

上之保温泉 ほほえみの湯
→P20でも紹介しています
☎0575-47-1022 ● 関市上之保477



入浴後はお肌がツルツル!

広大な露天風呂から眺める景色は一幅の日本画のよう。

11:30 道の駅隣接のしいたけ園で 生しいたけの摘み取りを体験

『道の駅 平成』隣接の原木しいたけ園で摘み取り体験に挑戦しよう! 大きなものから小ぶりなサイズまで個性もさまざま。摘みだての新鮮な味と香りは格別です。

道の駅 平成
摘み取り体験DATA
☎0575-49-3220 ● 9:00~12:00※要予約 ● 年末年始
● 体験料/¥1,000 (小学生以上) お土産300g付き

→P16でも紹介しています
☎0575-49-3797 ● 関市下之保2503-2



こんな旅もおすすめです

清流 長良川とともに走る ロイヤルレッドの観光列車

長良川鉄道『観光列車 ながら』

2016年春にデビューした観光列車。沿線の山なみの美しい風景や、ハイセンスな車内デザインが人気です。関駅からは気軽に楽しめる「ビュープラン」に乗り込めます。

☎0575-46-8021 (観光列車「ながら」予約センター)
● <http://www.nagatetsu.co.jp/>
運行区間: 美濃太田駅~郡上八幡駅・北濃駅 運行日: 金曜・土曜・休日
料金: (ランチプラン) 大人¥18,000、小人¥16,620 (スイーツプラン) 大人¥5,800、小人¥4,800 (ビュープラン) 乗車区間運賃+乗車整理券¥510





静寂の中で感じる
ダイナミックな異形大木
――――
〈株杉の森〉



いにしよ
古の修験者に思いを馳せ
360°の大パノラマを望む
――――
〈高賀山〉



岩間を流れる水しぶきに
マイナスイオンを感じて
――――
〈高賀渓谷〉



水と緑の関、
パワースポット

美しい景勝を
眺めて

エネルギーを
チャージ

市内山間部に位置する素晴らしい自然環境。
アウトドアやキャンプの観光客でにぎわいます。
澄んだ空気と水の流れ、木々の息遣いを感じ、
浄化されたような気分になれる場所です。

迫力満点の岩肌から覗く
エメラルドグリーンのきらめき
――――
〈川浦渓谷〉

かおれけいこく
川浦渓谷

全長約7kmに及ぶ断崖の渓谷。神秘的な秘境を高さ20mの橋から覗き込むと、まるで吸い込まれてしまいそう。渓谷に響く水の音に聞き入りながら、遊歩道を散策するのも風情があります。落差80mある滝は下部に虹が見えることも。「飛騨美濃紅葉三十三選」にも選出された紅葉は、色鮮やかな木々と渓谷の荒々しさのコントラストが見ものです。

☎0581-57-2111(関市板取事務所) ●関市板取川浦
●東海北陸自動車道美濃ICより車で70分 ●10台
●おすすめシーズン
初夏:5月上旬には岩ツツジが咲きます
秋:10月下旬~11月上旬は紅葉が見ごろを迎えます

こうかさん
高賀山

隣接する「瓢ヶ岳(ふくべがたけ)」と「今淵ヶ岳(いまふちがたけ)」とあわせて「高賀三山」と呼ばれ、ふもとに高賀神社があり古くから山岳信仰の山として崇められてきた、妖魔退治の舞台としても名高い山です。洞戸と板取・郡上市八幡境にそびえる中濃地域最高峰(標高1224m)。南北中央アルプス、白山、御嶽、乗鞍、伊吹山がズラリと並ぶ眺望を求め、多くの登山客が訪れます。

☎0581-58-2295(高賀神社) ●関市洞戸高賀1217(高賀神社) ●散策自由、高賀神社社務所は8:00~17:00 ●高賀神社社務所は月曜(祝日の場合は翌日休業) ●東海北陸自動車道美濃ICより車で60分(高賀神社) ●30台
●おすすめシーズン
夏~秋:登山するなら7~9月がおすすめ

こうかけいこく
高賀渓谷

「高賀神水庵」から「高賀神社」に向かう約4kmの道のり沿いに流れる高賀川にあります。落差5mの滝を有する白い岩肌が特徴で、水の透明度の高さをより引き立たせています。川面に映る新緑や紅葉など、四季折々の眺めを楽しめます。下流の神水庵ではミネラルウォーターを汲むことができます。(初穂料¥100で20ℓ容器2つまで※季節により入庵時間が異なります)

☎0581-58-8100(高賀神水庵) ●関市洞戸高賀658-4(高賀神水庵) ●終日開放、高賀神水庵8:00~17:30※季節により異なる ●東海北陸自動車道美濃ICより車で50分 ●20台(高賀神水庵)
●おすすめシーズン
初夏:6月 秋:10月下旬~11月上旬

かぶさぎ もり
株杉の森

「蕪山(かぶらやま)」への遊歩道のふもとに50株以上も群生している、推定樹齢400~500年ともいわれる全国的にも珍しい杉。朽ちゆく古木を苗木として、一本の幹から新たな芽が出て複数に枝分かれし、多いものでは10本以上の細い木が伸びているというから驚き。萌芽更新を繰り返してきた歴史の重みと、躍動感ある特異な形状から、生命力と自然の雄大さを感じずにはいられません。


☎0581-57-2111(関市板取事務所) ●関市板取2340-5 21世紀の森公園内 ●散策自由 ●東海北陸自動車道美濃ICより車で50分 ●80台
●おすすめシーズン
初夏:6月に21世紀の森公園であじさいまつりを開催

こちらもおすすめ
フォトジェニックな登山旅へ

かみのほさんさん
上之保三山

標高462mの城山(じょうやま)、標高340mの女夫山(めおとやま)・天神山(てんじんやま)の三山の総称で、縦走路として登山道が整備されています。各山頂に地元チェーンソーアーティストが手がけたクマ・カエル・ウサギの可愛いミニチュアがあり、その作品巡りも話題に。

☎0575-47-2001(関市上之保事務所) ●岐阜県関市上之保1066(天神神社 登山口) ●東海環状自動車道富加ICより車で25分 ●23台



関鍛冶の守護神 都からの移住者より伝えられし文化

鎌倉時代(1288年)、大和(現在の奈良県)から移住してきた刀匠たちによって「春日大社」の分霊を祀ったのが始まり。室町時代には「能舞台」が建立され、神事が行われました。室町時代の能装束、能面(国重要文化財)が残されており、「刃物まつり」では一般公開も。



かすがじんじや
春日神社
0575-22-0570 関市南春日町1 参拝自由(御祈祷9:00~16:00) 東海北陸自動車道関ICより車で10分 P20台

keyword 2 関の刀鍛冶

関に刀鍛冶をもたらした偉大なる始祖を祀る

『千手院』の境内にある、この地に刀鍛冶の技術をもたらしたと伝えられる元重の石碑。いくつか存在した刀鍛冶の代表流派も、今日までその伝統を引き継ぎ“刀都”と呼ばれるのは関市のみ。刀祖・元重の偉業を称え、毎年11月8日には「元重翁慰霊祭」が行われます。

もとしげおのうのひ 元重翁之碑

0575-22-3897(千手院) 関市西日吉町38 千手院境内 東海北陸自動車道関ICより車で10分 P10台 拝観無料



“五郎丸ポーズ”の宝冠大日如来像 卍字型戒壇巡りで話題のスポット

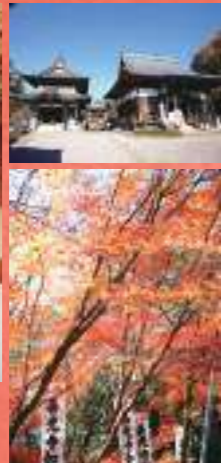
「安桜山」の麓に境内があり、少し上った先には実際に鐘を鳴らすことができる鐘楼も。日本唯一の卍字型をした戒壇巡りができ、縄だけを頼りに49mの暗所の道を辿ることで心身を清め、弥陀に導かれ極楽へ往生するというご利益があるそう。



ラグビー全日本代表の五郎丸選手のポーズに似ていると話題になった「大日堂」の「宝冠大日如来像」。この手の組み方(印相)は全国的にめずらしいそう。

せきぜんこうじ 関善光寺(宗休寺)

0575-22-2159 関市西日吉町35 9:00~17:00 無休 東海北陸自動車道関ICより車で10分 P30台 拝観無料(戒壇巡り大人¥300、中学生以下¥100) https://www.seki-zenkoji.jp



上: 左の本堂は「信州善光寺」の1/4サイズでうりふたつ! 右の「大仏殿」では安産祈願ができます。下: 実は紅葉の名所でもある「関善光寺」。春には桜も綺麗に色づきます。



(右) 144cmの高さの「聖観世音菩薩(しようかんせおんぼさつ)」は、1893年の長良川洪水の際に漂流していたところを村人が発見したもので、円空が47歳頃の作品と考えられている。足元には惹かれめられた天邪鬼の姿が。

keyword 1 円空上人

全国を巡り造仏し続けた祈りの僧 穏やかな微笑み
1632年に美濃国(現在の岐阜県)で生まれ、若くして出家し白山や伊吹山で修行を重ねてきたとされる円空上人。修験道の学びに従い生涯に渡り人々の幸を願い“造仏”を続け、生涯で12万体的木彫り仏像を作ったと言われています。時には農民のために神仏像や和歌、絵などを作り各地にそれらを残しました。こちらの「関市円空館」ではその中でも関市内に伝わる仏像を多数展示しています。近くには、晩年を過ごした弥勒寺跡やお墓、入定塚のほか、古代の武義郡役所跡である弥勒寺遺跡群もあり、円空や古代の歴史を体感できるスポットになっています。古くから神々の里として栄えてきた「関市洞戸円空記念館」では最後の作品といわれる「歡喜天」の展示も。



せきしえんくわかん
関市円空館
0575-24-2255 関市池尻185 9:00~16:30 月曜、祝日の翌日(ともに祝日は除く)、12月29日~1月3日 東海北陸自動車道関ICより車で15分 P30台



スタイリッシュでコンパクトなエントランス。周辺の史跡も合わせてチェックして。
関市洞戸円空記念館
0581-58-2814 関市洞戸高賀1212

祀られる人物や由縁に想いを馳せ
3つのキーワードで紐解く
歴史的スポット
見どころ満載のお寺や「円空さん」、刀鍛冶に関する施設など、関市民が守り続けてきた伝統や心の拠り所を知り、学ぶことで関をもっと身近に感じられるはず。どんな歴史を辿って今日があるのか、紐解こう。

keyword 3

市民に寄り添う 寺社仏閣

神秘的で荘厳な雰囲気 神仏習合の霊場



はさまふどうそん
追間不動尊
0575-22-7839 関市追間891 7:00~17:00(夏季は異なる場合あり) 無休 東海北陸自動車道関ICより車で25分 P約70台

木々の間を流れ落ちる滝は落差7m。お寺ですが鳥居があります。

美濃三不動のうちの一つで平安時代から信仰の場であったといわれています。無病息災を祈願する春の火渡り神事や秋の護摩供養は有名で、大勢の参拝客でにぎわいます。まわりを囲むようにある『ぶどうの森』も要チェック。



洞窟内には無数のきらめくろうそくが。

苔に覆われた水子地藏がずらりと並び神秘的。

ほきのやま 保木山 カタクリの里

「保木山」の北側斜面に広がるカタクリの群生地。ショウジョウバカマと並んで咲く光景を見ることができます。カタクリは山野草のなかでも人気の高いユリ科の植物で、表面の紫斑が美しく、多くの人の目を惹きつけます。ギフチョウが舞う姿を見つけたらラッキー!

0575-46-2311(関市武芸川事務所) 関市武芸川町宇多院 日の出~日没 無休 東海環状自動車道関ICより車で15分 ●見ごろ: 3月下旬~4月中旬



約1haに広がるカタクリ

まるで紫色の花の絨毯

夏 5万株が咲き誇る どこまでも続く道



あじさいロード

国道256号から県道52号線に続く、板取川沿い約24kmに渡ってあじさいが咲き連なる街道。「日本の道百選」にも選出されています。「あじさいまつり」が行われるころには「21世紀の森公園」と合わせて5万株ものあじさいが見られます。

0581-57-2111(関市板取事務所) 関市板取 東海北陸自動車道美濃ICより車で50分 ●見ごろ: 6月下旬~7月上旬

ブルーリバーと紅葉の コントラストに心奪われる 秋



せいべえぶち 清兵衛淵

清流津保川中流部にある水深10mの淵は、その深さから川面が透き通る青色に見え、神秘的な景観をつくり出します。穏やかな水面には春は桜、夏は新緑が映し出され、なかでも秋はモミジなど紅葉との色彩のコントラストが息をのむ美しさ。

0575-49-2121(関市武儀事務所) 東海環状自動車道富加関ICより車で15分 ●200m上流に10台

雪景色に溶け込む

岐阜県の天然記念物



ななしぎ 名無木の雪花

吉田沖にあるめずらしいモクセイ科のトネリコという樹木。江戸時代、干ばつに襲われ飢饉に苦しむ農民を見かね、代官を暗殺してしまった大庄屋が葬られたのがこの地だといわれています。そこから名も知れぬ樹木が育ち、今でも伝説と共に大切にされています。

0575-45-0500(関市文化財保護センター) 関市東本郷名無木 東海北陸自動車道関ICより車で15分

これを目当てに
おでかけしたい

四季 を感じる

彩り豊かな植物の息遣い

どのシーズンも自然の織りなす風景がとても画になる関市。それぞれの植物の開花時期に合わせたイベントも開催されているのでそちらも要チェック。